

休日診療 津山市医師会 検索

小児救急医療電話相談 ☎#8000 土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

救急医療案内 ☎23-9910

健康 閩健康増進課 ☎32-2069

「愛の献血」にご協力を
とき 24日(金) 10:00~11:30 12:30~15:30
ところ 市役所 1階市民ロビー ※400ml献血のみの受付

元気な子どもを育てるために
内容 乳児健診 14日(火)、15日(水)
1歳6カ月児健診 7日(火)、8日(水)
3歳児健診 21日(火)、22日(水)
時間 13:00~13:30

はッピー子育て教室 (ハーフバースデー記念)
とき 24日(金) 13:30~15:00
ところ 津山すこやか・こどもセンター

高齢者歯科検診・相談
とき 5日(日) 9:00~12:00
ところ 津山歯科医療センター診療所(沼)

内容 身体測定、保育士によるふれあい遊び、情報交換、保健師・栄養士の個別相談など
対象 第1子の7カ月児(令和元年6月生まれ)
持ってくるもの 親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど
※親子とも動きやすい服装でお越しください

内容 歯科検診、歯科相談
対象 65歳以上の人(予約要)
申込先 津山歯科医療センター診療所 ☎22-4021

離乳食教室
とき 29日(水) 10:00~12:00
ところ 津山すこやか・こどもセンター

親子歯科教室 子どもをむし歯から守る学習会
とき 16日(水) 13:30~16:00
ところ 津山歯科医療センター診療所

内容 調理実習、試食、説明、個別相談
対象 7~11カ月児と保護者
定員 10人程度(予約要)
持ってくるもの エプロン、三角巾、親子(母子)健康手帳など
申込先 健康増進課 ☎32-2069

内容 歯科医師による家庭でできるむし歯予防の話と歯科相談、歯科検診
対象 未就学児と保護者(予約要・先着順)
申込先 津山歯科医療センター診療所 ☎22-4021

相談

相談名 とき ところ 問い合わせ先
育児相談・健康相談 6日(月)・20日(月)・27日(月) 10:00~11:30 津山すこやか・こどもセンター 健康増進課 ☎32-2069
女性の悩みごと相談 8日(水)・15日(水)・18日(土)・22日(水)・29日(水) 10:00~16:00 津山男女共同参画センター「さん・さん」 さん・さん ☎31-2533
家庭と子どもの法律相談(無料・予約要) 6日(月)・20日(月) 13:30~16:40 津山すこやか・こどもセンター 子育て推進課 ☎32-2065
鶴山塾教育相談 6日(月)・20日(月) 9:00~11:00、16日(水) 13:30~16:30、17日(金) 13:30~15:30、23日(水) 10:00~12:00 教育相談センター「鶴山塾」 鶴山塾 ☎22-2523
司法書士法律相談(無料・予約要) 8日(水)・22日(水) 13:30~15:30 環境生活課(市役所1階1番窓口) 環境生活課 ☎32-2057
福祉総合相談 8日(水) 10:00~15:00 津山市総合福祉会館 津山市社会福祉協議会 ☎23-5130
巡回行政相談 8日(水) 13:00~15:00 加茂町福祉センター 加茂支所市民生活課 ☎32-7032
行政相談 15日(水) 10:00~15:00 加茂町公民館 加茂支所市民生活課 ☎32-7032
人権・行政・民生合同相談 16日(水) 9:00~12:00 勝北保健福祉センター 勝北支所市民生活課 ☎32-7023
20日(月) 10:00~15:00 久米支所 久米支所市民生活課 ☎32-7011
人権相談 16日(水) 10:00~15:00 津山男女共同参画センター「さん・さん」 人権啓発課 ☎31-0088
行政相談委員・公証人合同相談 17日(金) 10:00~15:00 津山市総合福祉会館 岡山行政監視行政相談センター ☎086-231-4322
住宅無料相談 23日(水) 9:00~16:00 市役所1階市民ロビー 都市計画課 ☎32-2099

※18ページのお知らせにも掲載があります

イラスト絵手紙ト
イラストはーちゃん(9歳)
山県富美子さん
吉田健一くん

津山の歴史 あ・ち・か・る・と

12歳でイギリス留学した津山ゆかりの数学者 菊池大麓



慶応2年のイギリス留学生 (外山正一著『山存稿』より)

日本が開国して海外渡航が可能になった幕末から明治にかけて、津山藩医の家系だった算作家は、西洋で学び、帰国後に活躍する学者を多く生み出しました。その中で、最も年少で留学した算作大麓(のちに菊池大麓に改名、以下「大麓」)を紹介します。

大麓は、1855(安政2)年1月29日、父・箕作秋坪と母・つねの次男として、津山藩の江戸上屋敷で生まれました。日本ではこの頃、外国語学習の中心がオランダ語から英語に変わっていました。大麓も幼い頃から、幕府が開いた洋学の学校・開成所で英語を学びました。

大麓が12歳のとき、幕府がイギリスに留学生を派遣することを決定し、開成所で試験が行われました。80人余りの受験者の中から、大麓と兄の奎吾を含む12人が選抜され、1866(慶応2)年10月25日に横浜を出港しました。留学生の最年長は22歳で、12歳の大麓が最年少、次が兄の奎吾15歳でした。

大麓と奎吾の語学力は一行の中でも長けていたよ

うで、引率した海軍教師ウィリアム・ロイドは、船中からイギリス公使パークスに送った手紙の中で、大麓と奎吾の兄弟について「出港まで一人のイギリス人も見たことがなかったのに、容易に談話している」と書いています。

ロンドンに到着した一行は、ユニバーシティ・カレッジ・スクールに入学して勉強を始めます。しかし、1年余りが過ぎた頃、江戸幕府が倒れたという知らせが届きます。幕府から送られていた学資の送金が止まり、大麓らは大変な苦勞をしながら、2カ月かけて帰国しました。

大麓は、後にこの時の様子を「遥かに故国を思うと恰も維新の際で、幕府が倒れた、戦争も始まるだろうと、ピストルなどを買って帰る者もあり、非常な騒ぎだろうと思つて心も落付かず帰った」と回想しています。

日本に戻った大麓は、開成所の後身である大学南校で教師をしていましたが、1870(明治3)年に今度は明治政府から留学を命じられ、再び渡英しました。6年半の留学生活でロンドン大学とケンブリッジ大学で学位を得て、1877(明治10)年5月に帰国しました。同年に設立された東京大学で、日本人初の数学教授に就任したのち、東京帝国大学総長、文部大臣、京都帝国大学総長、帝国学士院長など、数々の要職を歴任しました。そして、1917(大正6)年、享年63歳で、学術の発展に尽くした生涯を終えました。

閩津山洋学資料館(西新町) ☎23-3324

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ

Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp
ファクス 32-2152
はがき 〒708-8501 津山市役所秘書広報室行
※お便りの内容は広報紙やホームページで紹介する場合があります
春と夏のイラスト・絵手紙(※希望者には作品を返却)
絵を描いたのはがきに、①氏名とふりがな ②ペンネーム(ある場合) ③住所 ④年齢(学生は学校名・学年も) ⑤右の記念品のうち1つを明記し送る

ガラスハウス プール割引券

中学生以上 1,200円→1,000円
小学生 600円→400円
幼児 300円→200円
有効期限 2020年6月29日(月)
※他の割引と併用不可。ナイトタイムの使用不可

広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に当たる!

2020新春座談会
問 ○○○○振興による活気あふれるまちづくり
○に入るカタカナ4文字は?

- 応募方法 ①答え ②氏名 ③郵便番号・住所
④良かった記事・感想・ご意見 ⑤次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ送る
A あば温泉無料入浴券(5枚)
B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚)
C 津山洋学資料館無料招待券(2枚)
D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚)
E ベルフォーレ津山 映画鑑賞チケット(2枚)

締め切り 令和2年1月20日(月)当日消印有効
11月号の正解 秋(応募58人、正解57人)
当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。